



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 ソーシャルワイヤー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3929 URL <https://www.socialwire.net/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢田 峰之  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部 経営企画Gr. 部長 (氏名) 門脇 貴志 TEL 03-5363-4872  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,227	△23.8	118	—	66	—	150	—
2024年3月期第3四半期	2,922	△17.3	△48	—	△70	—	△122	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 79百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 △103百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	15.32	—
2024年3月期第3四半期	△20.55	—

(注) 2025年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については1株当たり四半期純損失であり、希薄化を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	2,414	1,485	61.4	126.67
2024年3月期	1,336	85	5.9	13.10

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,483百万円 2024年3月期 78百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,925	△20.3	155	—	100	—	170	—	17.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 除外 2社 (社名) CROSSCOOP SINGAPORE PTE. LTD.、トランススマート株式会社  
(注) 特定子会社には該当しませんが、前連結会計年度まで連結子会社であったYUYU BEAUTY Company Limitedは、重要性が乏しくなったことから、第1四半期連結累計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	11,844,800株	2024年3月期	6,108,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	136,053株	2024年3月期	136,053株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	9,946,639株	2024年3月期3Q	5,972,566株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。また、ホームページにも同日掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
(4) 経営上の重要な契約等 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(重要な後発事象の注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げ等の雇用環境の改善による個人消費の上昇を背景に景気は緩やかに回復している一方、国内においては原材料費の上昇による物価高、国外における金利水準の上昇及びそれに伴う為替の変動並びに地政学リスクの高まり等により、一部に不透明さがあります。

このような市場環境のもと、当社グループは「全ての魅力にスポットライトが当たる社会へ」をコーポレートビジョンとし、コロナ禍以降の市場の回復及びそれに伴うニーズの変化を見据えた戦略をとり、前事業年度において撤退した事業整理がほぼ完了し、残存事業における積極的な営業活動とプロダクト投資に注力した結果、業績は順調に改善いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,227,764千円（前年同期比23.8%減）、営業利益118,507千円（前年同期は営業損失48,385千円）、経常利益66,842千円（前年同期は経常損失70,802千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益150,281千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失122,721千円）となりました。

当社グループは、従来につきましては報告セグメントを「デジタルPR事業」、「シェアオフィス事業」の2区分としておりましたが、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等の注記)」に記載のとおり第1四半期連結累計期間より「デジタルPR事業」の単一セグメントに変更しております。

従いましてセグメント報告ではありませんが、前年同四半期連結累計期間と同様の処理を行った場合の「デジタルPR事業」における各サービスの状況を参考に記載いたします。

デジタルPR事業は、企業や官公庁・団体等に対して、製品やサービス・事業等に関するリリース配信サービス、インフルエンサーPRサービス、新聞・雑誌・WEB・SNS等各種メディアの調査・報告サービス等を運営しております。

当第3四半期連結累計期間において、リリース配信サービスについては、サービスサイトのリニューアルに加え当社グループの親会社である株式会社ジーニーからの技術提供により新サービスサイトが高速化されPV数（サイトの閲覧数）が著しく増加するなどサービス品質が向上しました。その結果、新サービスについてリリース配信数は減少したものの、利用社数は増加（それぞれ前年同期比4.6%減、前年同期比2.3%増）しており、利用促進を中心とした営業活動に取り組んだ結果、改善傾向となっております。

インフルエンサーPRサービスは、セミナーの開催及び代理店の活用等による営業施策により案件数が増加（前年同期比4.7%増）したことに加え、提供サービスが評価されたことで大口の受注を獲得いたしました。クリッピングサービスについては、営業活動を増加させるなどの販促活動や値上げによる単価施策を継続的に行っておりますが、昨今の紙媒体の縮小の影響もあり、顧客数は維持したものの案件数は減少（前年同期比8.4%減）しました。

また、クリッピングサービスよりスピニアウトしましたリスクチェックサービスについては、昨今のコンプライアンス意識の高まりを受け、引き続き堅調に推移し、案件数が大幅に増加（前年同期比61.7%増）しました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の額は2,414,540千円と、前連結会計年度末に比べ1,078,226千円の増加となりました。資産の増加の主な要因は、株式会社ジーニーを割当先とする新株式の発行による第三者割当増資や営業活動の改善により、現金及び預金が1,003,374千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の額は928,919千円と、前連結会計年度末に比べ321,491千円の減少となりました。負債の減少の主な要因は、短期借入の返済を行ったことによる短期借入金160,672千円の減少及びCROSSCOOP SINGAPORE PTE. LTD. の株式譲渡を行ったことによるリース債務（流動負債を含む。）70,514千円減少等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の額は1,485,620千円と、前連結会計年度末に比べ1,399,718千円の増加となりました。純資産の増加の主な要因は、株式会社ジーニーを割当先とする新株式の発行による第三者割当増資により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ662,531千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期業績見通しについては、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況と現時点で入手可能な情報をもとに、2024年11月11日に公表いたしました2025年3月期の通期連結業績予想を変更しております。詳細につきましては、2025年2月14日付「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。

(4) 経営上の重要な契約等

(連結子会社の株式譲渡について)

2024年10月1日付「連結子会社の株式譲渡に伴う子会社異動に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社の連結子会社であるトランススマート株式会社の株式譲渡について、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	354,309	1,357,684
受取手形、売掛金及び契約資産	288,698	266,679
その他	158,403	264,399
貸倒引当金	△3,212	△1,878
流動資産合計	798,199	1,886,884
固定資産		
有形固定資産		
建物	81,587	20,898
工具、器具及び備品	51,068	33,766
その他	492,601	12,251
減価償却累計額	△534,833	△56,489
有形固定資産合計	90,424	10,427
無形固定資産		
のれん	31,942	23,199
ソフトウェア	244,228	276,918
その他	14,242	69,410
無形固定資産合計	290,412	369,528
投資その他の資産		
その他	251,822	168,791
貸倒引当金	△94,545	△21,091
投資その他の資産合計	157,277	147,699
固定資産合計	538,114	527,655
資産合計	1,336,314	2,414,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	160,672	—
1年内返済予定の長期借入金	112,779	89,075
未払金	265,745	259,119
未払費用	69,808	73,008
未払法人税等	8,828	18,248
契約負債	360,827	300,278
その他	157,483	55,643
流動負債合計	1,136,146	795,374
固定負債		
長期借入金	100,016	123,171
その他	14,248	10,373
固定負債合計	114,265	133,545
負債合計	1,250,411	928,919
純資産の部		
株主資本		
資本金	354,789	1,017,320
資本剰余金	294,556	957,206
利益剰余金	△548,721	△398,439
自己株式	△83,924	△83,924
株主資本合計	16,699	1,492,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,836	2,007
為替換算調整勘定	59,674	△11,017
その他の包括利益累計額合計	61,511	△9,009
新株予約権	207	207
非支配株主持分	7,484	2,260
純資産合計	85,902	1,485,620
負債純資産合計	1,336,314	2,414,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,922,628	2,227,764
売上原価	1,498,242	798,053
売上総利益	1,424,385	1,429,711
販売費及び一般管理費	1,472,770	1,311,204
営業利益又は営業損失(△)	△48,385	118,507
営業外収益		
受取利息	968	34
受取手数料	255	—
リース解約益	—	3,848
為替差益	—	3,363
投資事業組合運用益	—	1,695
その他	2,165	2,787
営業外収益合計	3,388	11,729
営業外費用		
支払利息	15,930	14,674
為替差損	5,924	—
株式交付費	—	35,792
その他	3,951	12,926
営業外費用合計	25,806	63,394
経常利益又は経常損失(△)	△70,802	66,842
特別利益		
新株予約権戻入益	2,420	—
固定資産売却益	8,626	—
関係会社株式売却益	—	86,900
資産除去債務戻入益	100,650	—
特別利益合計	111,696	86,900
特別損失		
事業譲渡関連損失	155,586	—
特別損失合計	155,586	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△114,692	153,743
法人税等	7,496	4,293
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△122,188	149,449
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	533	△832
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△122,721	150,281



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△122,188	149,449
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,052	170
為替換算調整勘定	13,903	△70,546
その他の包括利益合計	18,955	△70,375
四半期包括利益	△103,232	79,074
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△104,286	79,760
非支配株主に係る四半期包括利益	1,053	△686

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月25日開催の取締役会において、株式会社ジーニー（以下「ジーニー」といいます。）との間で、資本業務提携契約の締結及びジーニーを割当予定先とする第三者割当による新株式の発行を行うことを決議し、2024年7月1日に払込が完了いたしました。

このため、5,736,200株の新株式（普通株式）発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ662,531千円ずつ増加いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,017,320千円、資本剰余金が957,206千円となっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用については原則的な方法により計算しておりましたが、当社及び連結子会社の四半期及び中間決算業務の一層の効率化を図るため、第1四半期連結会計期間より連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	176,221千円	133,771千円
のれんの償却額	23,196	8,743

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

「II 当第3四半期連結累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりです。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは、「デジタルPR事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、従来、報告セグメントを「デジタルPR事業」、「シェアオフィス事業」の2区分としておりましたが、第1四半期連結会計期間より単一セグメントに変更しております。

この変更は、2023年9月に「シェアオフィス事業」に関わる国内シェアオフィス事業(クロスコープ横浜を除く)の事業譲渡を行い、2023年10月に国内で唯一営業しておりましたクロスコープ横浜の拠点閉鎖を行った結果、国内シェアオフィス事業より事業撤退を行ったこと、また、これら国内シェアオフィス事業の事業譲渡等による組織変更、経営管理体制の実態等を踏まえ、事業セグメントについては識別せず、第1四半期連結会計期間より「デジタルPR事業」の単一セグメントが適切であると判断したためであります。

この変更により、当社グループは単一セグメントになることから、前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象の注記)

(会社分割(新設分割)及び新設会社の第三者割当増資について)

当社は、2024年10月21日開催の取締役会において、当社が運営するクリッピング事業(以下「本事業」といいます。)において、株式会社ブラップジャパン並びに株式会社ブラップジャパンの連結子会社であるブラップノード株式会社との間で、戦略的業務提携契約を締結すること、並びに、本事業を会社分割(新設分割)による新設会社(以下「本新設会社」といいます。)に承継させ、ブラップノード株式会社による資本参加することについて決議いたしました。

当該決議に基づき、2025年1月6日付けで会社分割(新設分割)を実施し、2025年2月10日にブラップノード株式会社からの第三者割当増資の払込が完了いたしました。

1. 会社分割の目的

当社は、2012年よりクリッピングサービスである「@クリッピング」の運営を開始し、自社名や自社サービス/商品名(ブランディング調査)、特定業界における動向(業界調査)、特定商品/サービスにおける動向(競合調査・マーケティング調査)、政治・経済等における動向(世論調査)等を各種メディアにおいて調査し、記事の現物(切り抜き)を提供するサービスを展開しております。なお、クリッピングとは、新聞・雑誌・WEB・SNSメディアといった各種メディアから、必要な記事を選別・取得するサービスとなります。同事業の更なる拡大・成長のため、戦略的業務提携の実効性ある推進体制を目的として、本事業の会社分割を実施することといたしました。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

新設分割計画承認取締役会決議日 2024年10月21日

分割期日(効力発生日) 2025年1月6日

新設会社の設立登記日 2025年1月6日

(注) 本新設分割は会社法第805条の規定に基づく簡易分割の要件を満たすため、株主総会の承認は省略しております。

(2) 本新設分割の方式

当社を分割会社とし、本新設会社を新設分割設立会社とする新設分割(簡易新設分割)です。

(3) 本新設分割に係る割当ての内容

本新設会社が本新設分割に際して発行する株式は1,000株であり、その全てを当社に対して割当交付いたします。

3. 分割当事会社の概要

		分割会社 (2024年12月31日現在)	本新設会社 (2025年1月6日設立)
(1)	名称	ソーシャルワイヤー株式会社	アットクリッピング株式会社
(2)	所在地	東京都港区新橋一丁目1-13 アーバンネット内幸町ビル3階	東京都新宿区新宿2丁目3番10号 新宿御苑ビル5階
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 矢田 峰之	代表取締役社長 蜂屋 博司
(4)	事業内容	デジタルPR事業	クリッピング事業
(5)	資本金	1,017百万円	10百万円
(6)	設立年月日	2006年9月6日	2025年1月6日
(7)	発行済株式数	11,844,800株	1,000株
(8)	決算期	3月31日	3月31日

#### 4. 分割する事業部門の概要

##### (1) 分割する部門の事業内容

クリッピング事業

##### (2) 分割する部門の経営成績 (2024年3月期)

売上高 613,390千円

セグメント利益 32,321千円 (セグメント利益は全社費用の配賦を行っていない金額となります。)

##### (3) 分割する資産、負債の項目及び帳簿価額 (2024年12月31日時点) (単位:千円)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	89,730	流動負債	35,630
固定資産	43,335	固定負債	—
合 計	133,065	合 計	35,630

(注) 上記金額は2024年12月31日現在のものであり、実際に分割される資産・負債の金額は、上記金額に本分割効力発生日までの増減を加除したうえで確定いたします。

#### 5. 本新設会社の第三者割当増資の概要

##### 募集の概要

(1) 発行新株式数 普通株式 150株

(2) 発行価額 1株につき 金400,000円

(3) 発行価額の総額 金60,000,000円

(4) 資本組入額 1株につき 金200,000円

(5) 資本組入額の総額 金30,000,000円

(6) 募集方法 第三者割当

(7) 申込期日 2025年2月10日

(8) 払込期日 2025年2月10日

(9) 割当予定先及び割当予定株数 ブラップノード株式会社 本新設会社普通株式 150株

#### 6. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理する予定であります。